

平成19年 5月18日

卓球部顧問 各位

平成19年度愛媛県高等学校総合体育大会の運営について（諸連絡）

県高体連卓球専門部委員長 矢野 裕希

標記の件につき、下記のとおり御連絡申し上げます。

## 記

### 1 試合規則について

- (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。（11本5ゲームスマッチとする）
- (2) タイムアウト制は適用しない。
- (3) ルール等に関するトラブルは、本部に連絡し指示を受けること。
- (4) 試合球は40mm白球を使用する。
- (5) 服装に関する規定はこれを厳守し、各高等学校の責任において、トラブルの生じないよう部員にも周知徹底を図ること。なお、違反のあったチーム・選手の出場は認めない。

ユニフォームは、シャツ・ショーツともJTТАが公認したものであること。  
本年度交付のゼッケンを背面に付すること。

団体戦選手のユニフォームは、シャツ・ショーツともに同一であること。  
個人戦ダブルスのペアのユニフォームは、シャツ・ショーツともに同一であること。

ユニフォームのシャツ出しがないよう、各校で十分指導しておくこと。

- (6) ラバーの張り替え（接着剤の使用）は必ず風通しの良い屋外のラバー張り替え所で、ITTF公認の接着剤を使用して行うこと。屋内での接着剤の使用・非公認の接着剤や溶剤の使用が発覚した場合は、即時に本大会ならびに上位大会への出場を停止する。

### 2 試合進行について

<u>6月 2日(土)</u>	9:00開場	10:00～	開会式ならびに競技 個人戦ダブルス(決勝まで)	個人戦シングルス( <u>準々決勝まで</u> )
<u>6月 3日(日)</u>	9:00開場	10:00～	競技 個人戦シングルス(決勝まで)	団体(3回戦まで)
<u>6月 4日(月)</u>	9:00開場	10:00～	競技ならびに閉会式 団体戦(決勝リーグ)	

### 3 表彰・上位大会について

- (1) 各種目3位まで賞状を与える。他、各種目優勝杯、団体には優勝旗・優勝盾を授与する。
- (2) 四国大会・全国大会への出場数は、下記のとおりである。出場権を得たチーム・選手は、要項を本部に取りにくること。

	団 体	ダブルス	シングルス
四国大会(6/16~6/17 徳島県徳島市)	4	8	16
全国大会(8/9~8/14 佐賀県佐賀市)	1	2	4

### 4 その他注意事項

- (1) 団体戦は相互審判、個人戦は最初のみ相互審判で以後は敗者審判とする。勝者は直ちに試合結果を本部に報告すること。
- (2) 団体戦のベンチに入ることのできる人員は、登録選手7名・監督1名とする。審判要員は認めない。ベンチは番号の若いチームが外側とする。
- (3) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。
- (4) 監督は、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険)等に必ず加入していることを条件とする。また、申請書を卓球専門部委員長に届け出をすること。
- (5) 団体戦の開始から終了までの間、選手はベンチから離れてはならない。やむを得ぬ理由でベンチから離れる場合は、相手チーム監督の許可を得ること。
- (6) 試合球は本部では用意しないので相互で持参すること。
- (7) 個人戦のベンチコーチについては、ダブルスは準決勝より、シングルスは準々決勝より認める。ベンチコーチは1名とし、届け出のあった監督者または当該高校の選手に限る。
- (8) 練習は3球程度とする。ラリーとラリーの間の進行を早くすること。セット間の監督のアドバイスもむやみに長くなってはならない。(1分以内)
- (9) 選手は高校生らしいマナーに徹すること。バッドマナーに対しては、警告失点 失格の罰則を課す。
- (10) 観覧席での応援は、座って行うこと。
- (11) ゴミは各チームの責任において処理し、必ず持ち帰ること。
- (12) 自転車は、土のグラウンドの駐車・駐輪場に整理しておくこと。
- (13) 団体戦登録選手の変更は認めない。
- (14) 団体戦1回戦のオーダー提出〆切は6月3日(日)9:40とする。いったん提出されたオーダーの変更は認めない。オーダー用紙は、1枚に左右同一のオーダーを記入し、本部に提出すること。

○連絡先 〒794-0015 今治市常盤町7-2-17 今治南高等学校 矢野 裕希  
T E L 0898-22-0017